

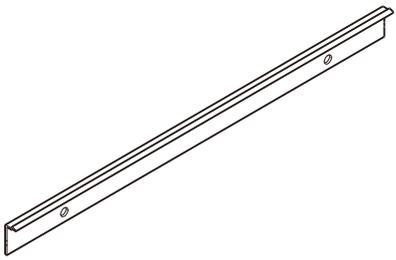
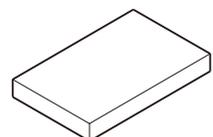


●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付け上のお願

- 窓枠受けフィンの使用個数は、商品のサイズによって異なります。取付けの際、使用個数を確認のうえ、取付けてください。
- 必ず指定の取付けねじを使用してください。
- 引違い窓とドアは取付け方法が異なりますので、必ず下図を参照願います。

■部品一覧表

①	②	③
		
窓枠受けフィン (1本)	バーリングドリルねじM4×10 (2本)	セッティングブロック (2個)

■使用個数表

【引違い窓の場合】

W基本寸法(mm)	使用個数
W<936	1
936≤W<1536	2
1536≤W<2136	3
2136≤W<2736	4
2736≤W<3336	5
3336≤W<3936	6
3936≤W<4536	7
4536≤W<5136	8
5136≤W	9

【ドアの場合】

W基本寸法(mm)	使用個数
W<936	1
936≤W≤1000	2

■窓枠受けフィン(下枠用)取付け位置と取付け方法

■窓枠受けフィン取付け位置

- ※端部から窓枠受けフィンの間隔を250mm以下、窓枠受けフィンの間隔を180mm以下にして下枠に取付けてください。
- ※窓枠受けフィンを取付ける前に配置して取付け位置を確認してください。

位置をあやまると、下枠内に窓枠受けフィンが納まらずに取付けできない場合があります。

横方向

例1) 窓枠受けフィンが2個の場合

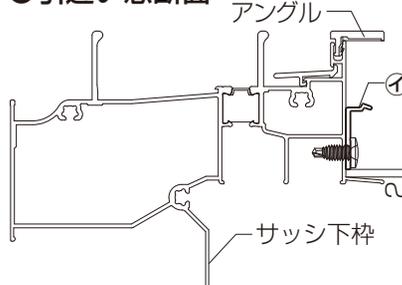


例2) 窓枠受けフィンが3個の場合

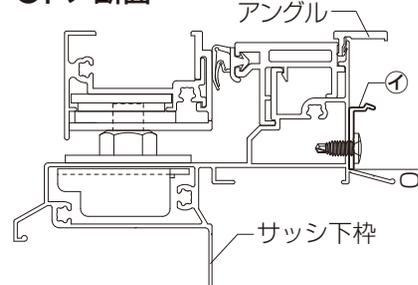


高さ方向

●引違い窓断面



●ドア断面



■取付け方法

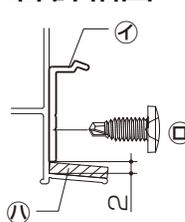
【引違い窓の場合】

- ①③セッティングブロックを①窓枠受けフィンの下にくるようにサッシ下枠のフィン部に貼ってください。
- ②①窓枠受けフィンを③セッティングブロックの上のせて位置決めし、両面テープで仮止めしてください。
- ③②バーリングドリルねじでサッシ下枠に取付けてください。

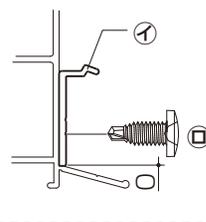
※バーリングドリルねじは、 $2.0 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $20 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

- ④③セッティングブロックを取外してください。
- ⑤①窓枠受けフィンが複数ある場合は、①～④を繰り返してください。

■A部詳細図



■B部詳細図



【ドアの場合】

- ①①窓枠受けフィンをサッシ下枠のフィンの上のせて位置決めし、両面テープで仮止めしてください。
- ②②バーリングドリルねじで下枠に取付けてください。

※バーリングドリルねじは、 $2.0 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $20 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

- ③①窓枠受けフィンが複数ある場合は、①～②を繰り返してください。

